

私立大学図書館協会東地区研究部
2006年度第7回運営委員会議事録

日時 : 2006年12月15日(金) 15:00~16:20
場所 : 大正大学 2号館8階 会議室
出席者 : 秋沢久美子(駒澤大学)、五十嵐明子(法政大学)、石原智子(慶應義塾大学)、
久世泰子(東京経済大学)、佐藤研一(立正大学)、長岡三智子(早稲田大学)、
野口真生(大正大学)、前之園香世子(昭和女子大学)
齊藤 毅、渡辺美好、相田 勉(研究部担当理事校・国士舘大学)
オブザーバー : 小野昭美、関 達朗(東京経済大学)

議事に先立ち、研究部担当理事校から、この会議には、次期研究部担当理事校の小野昭美氏と関達朗氏にオブザーバーとして同席いただいている旨の紹介があった。

議 題 :

1. 2006年度中間決算について

研究部担当理事校より、「2006年度中間決算報告書 12月14日現在」(資料1)に基づいて報告があった。なお次年度繰越金は今後も支出が見込まれるため減少する予定であるとの説明があり、了承された。

2. 2007年度研究部活動計画(案)について

研究部担当理事校より、「2007年度研究部活動計画(案)」(資料2-1~2)について説明があり、了承された。

3. 2007年度研究部予算(案)について

研究部担当理事校より、「2007年度研究部予算(案)」(資料3)に基づき報告があった。支出に関しては、「分科会助成金」「特別助成金」が増額になるとともに、次年度は研究部担当理事校及び分科会更新の年に当たるため、「通信費」「運営事務費」も増額したとの説明があり、了承された。

4. 研究分科会会員追加募集について

月例会担当理事校より、図書館運営戦略研究分科会と相互協力研究分科会より会員追加募集の希望があり、来年1月26日の部会役員会に諮ってから追加募集を実施したいとの報告があった。またLラーニング研究分科会に2名のオブザーバー会員の途中参加希望についても報告があり、参加が承認された。

5. 特別助成金交付基準(案)について

研究部担当理事校より、「特別助成金交付基準(案)」(資料4)に基づき、第5回運営委員会で承認された「特別助成金交付内規」の名称について、扱いに柔軟性をもたせるため、内規を基準に変えたとの報告があった。また文書表現については研究部担

当理事校に一任することです承された。

6. 次期運営委員について

研究部担当理事校より、「前期・今期・次期運営委員一覧（2003～2008年度）」資料9に基づき説明があり、まだ一部委員の推薦が来ていないとの報告があった。

7. 2007年度研究講演会の講師について

研究部担当理事校より「2007年度研究講演会講師について」（資料6）に基づいて説明があり、提案のとおり了承された。講演のテーマについては、講演者と調整して決めることになった。

以 上